

# 四国中央圏域における「流域治水」の取り組み

洪水、雨水出水、津波、高潮の水災害に対して、各種施設整備や住民の避難支援対策に取り組んできたところであるが、近年の気候変動の影響による水災害リスクの増大に備え、大規模氾濫に関する減災対策協議会では、水災害からの“逃げ遅れゼロ”に加え「快適な集いと定住のまちづくり」を目指して、流域のあらゆる関係者が協働し、多様な防災・減災対策を講ずる「流域治水」に取り組む。

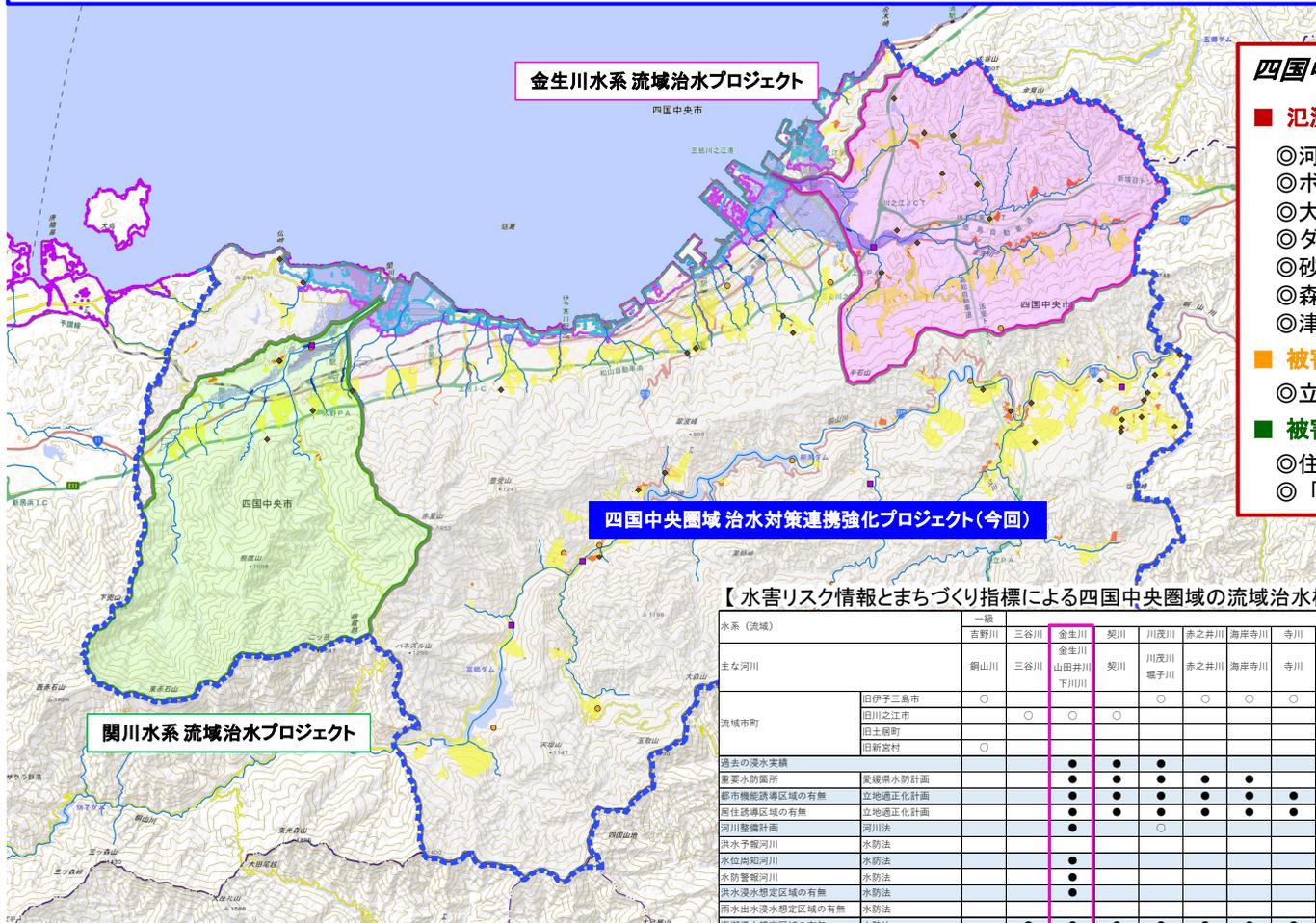
## 四国中央圏域における流域治水の取組方針

### ①圏域治水対策連携強化プロジェクト・・・管内の全流域

●流域全体において「流域治水」の考え方を取り入れながら、関係機関の連携による河川・流域での対策や緊急的な対応に加え、地域と一体となった防災・減災対策に取り組む。

### ②流域治水プロジェクト・・・水害リスクの高い河川や将来のまちづくりにおける中心市街地を含む流域(金生川、関川)

●大規模氾濫等により、地域の住民生活や経済活動に甚大な被害の発生が想定されることから、個別の流域治水プロジェクトを策定し、流域特性に応じた「流域治水対策」に取り組む。



## 四国中央圏域「流域治水」の主な取り組み

### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ◎河川整備計画等に基づく河川改修の推進
- ◎ボトルネック解消等の局部改良による治水安全度の早期向上
- ◎大規模出水に備えた内水氾濫対策の推進
- ◎ダム の 事前放流等による雨水貯留の検討
- ◎砂防施設・治山施設の整備による土砂流出の抑制
- ◎森林整備による水源涵養機能（洪水緩和機能）の向上
- ◎津波・高潮対策の検討・推進

### ■ 被害対象を減少させるための対策

- ◎立地適正化計画の見直し

### ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ◎住民・地域・企業、まち全体で取り組む減災対策
- ◎「逃げ遅れゼロ」に向けた避難体制の強化

（関係者で連携して、詳細な内容や新たな対策を検討する）

【水害リスク情報とまちづくり指標による四国中央圏域の流域治水検討表】

水系（流域）	一級										二級											
	吉野川	三谷川	金生川	契川	川茂川	赤之井川	海岸寺川	寺川	富川	井関川	大谷川	徳之尾谷川	西谷川	豊岡川	鎌谷川	関田川	大地川	面白川	檜木川	関川	千々木川	西内川
主な河川	鶴山川	三谷川	金生川 山田井川 下川川	契川	川茂川 堀子川	赤之井川	海岸寺川	寺川	富川	井関川 石床川 不老谷川	大谷川	徳之尾谷川 長谷川 喜藏川	西谷川	豊岡川	鎌谷川	関田川	大地川	面白川	檜木川 古子川	関川 西ノ谷川 浦山川	千々木川	西内川
流域市町																						
過去の浸水実績																						
重要水防箇所																						
都市機能誘導区域の有無																						
居住誘導区域の有無																						
河川整備計画																						
洪水予報河川																						
水位周知河川																						
水防警報河川																						
洪水浸水想定区域の有無																						
雨水出水浸水想定区域の有無																						
高潮浸水想定区域の有無																						
津波浸水想定区域の有無																						
津波災害警戒区域の有無																						
土砂災害警戒区域の有無																						
D/D地区（人口集中地区）																						
流域治水の方針（流域P or 圏域P）	圏域P	圏域P	流域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	圏域P	流域P	流域P	圏域P